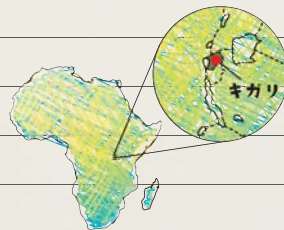




1994年、世界中を震撼させたルワンダのジェノサイド。たった100日の間に、80～100万ものルワンダ人が虐殺された。あれからちょうど20年という節目を迎えた2014年、私はJICA教師海外研修で現地に向かった。

「百聞は一見にしかず」の言葉通り、ルワンダの今は、私の予想を見事に真切ってくれた。「本当にこの国で20年前に大量虐殺があったのだろうか?」。そう目を疑いたくなるほどだった。人々は屈託のない笑顔で私たちを「ムズング」と呼び、温かく迎え入れてくれた。「外国人」を指している言葉のようだ。

写真の女性たちはジェノサイドで夫を殺され、未亡人となった。今は夫の代わりに一家の大黒柱となり、民芸品を作っている。そんな彼女たちから聞いた言葉が「悲しみをHappy & Strongに」。どんな苦境にも負けないという、強さとたくましさを感じた。



撮影：伊藤 恵（宮城県／仙台城南高等学校）

あなたの作品募集中！

「my photo」では、あなたが撮影した写真を募集しています。貧困や環境問題などをテーマにした写真、国内外問わず国際協力の最前線で活動に励む日本人や開発途上国の人の姿、テレビや新聞ではなかなか報じられない土地の風景や人々の暮らしなど、国際協力や途上国を身近に感じられる写真を、撮影時のエピソードを添えてご応募ください。応募作品の中から毎号1枚、本コーナーで紹介させていただきます。

応募条件 ①応募者本人が撮影した作品に限ります。②被写体に関する肖像権は、応募者の責任において了解が得られているものとします。③写真は、解像度が300万画素以上(目安)で撮影されていること、また画像の記録形式はJPEGを推奨します。

応募方法 お名前、連絡先(電話番号とEメール)、エピソード(300～350字)、記名の可否をご記入の上、写真とともに応募先アドレスまでEメールでお送りください。
*応募作品は本コーナーの他に、事前確認の上でJICAの広報活動に活用させていただく場合があります。ご記入いただいた個人情報はこちら以外の目的では使用いたしません。また、応募作品はご返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。